

セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2017(札幌)

201711/11(土)~11/12(日)

会場:北海道大学情報基盤センター南館

応募締切:10月16日(月)17時

1泊2日参加費無料



2004年度より毎年夏(8月)に開催している「セキュリティ・キャンプ(全国大会)※1」は、若年層のセキュリティ意識の向上と優秀なセキュリティ人材の早期発掘と育成という当初の目的に沿って、これまで数多くの将来有望な人材を輩出してきており、セキュリティ業界に留まらず各方面から、高度なIT人材育成の有益なイベントとして認知されつつあります。

しかし、キャンプに参加できる人数は限られており、開催地も関東・関西地域に限定されていたことから、全国の人材に高度な知識や技術を習得する機会が十分に与えられているわけではありませんでした。

そこで「セキュリティ・キャンプ(全国大会)」の開催に加え、若年層を対象とした情報セキュリティ人材育成に関心の高い地域の拠点においてセキュリティ・ミニキャンプを2013年より開催しています。今回のセキュリティ・ミニキャンプは昨年に引き続き北海道札幌で専門講座を開催します。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

※1「セキュリティ・キャンプ(全国大会)」とは、経済産業省共催、文部科学省後援のもと、セキュリティ・キャンプ実施協議会と独立行政法人情報処理推進機構が実施する、22歳以下の学生・生徒を対象としたコンピュータセキュリティを学ぶ専門形式の講習会です。

開催概要

日 程	2017年11月11日(土) 13:00(受付開始12:30)~2017年11月12日(日) 16:00
場 所	北海道大学情報基盤センター南館 〒060-0811 札幌市北区北11条西5丁目 http://www.iic.hokudai.ac.jp/iic_access.html
定 員	20名 選考あり
参 加 資 格	日本国内に居住する、2018年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒
主 催	一般社団法人LOCAL、セキュリティ・キャンプ実施協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
共 催	北海道大学情報基盤センターサイバーセキュリティセンター
後 援	北海道地域情報セキュリティ連絡会、北海道警察、経済産業省北海道経済産業局、総務省北海道総合通信局
協 力	北海道情報セキュリティ勉強会
費 用	無料。ただし会場までの交通費は自己負担でお願いいたします。 ※24歳以下の学生・生徒を対象とした交通費支援制度があります。
U R L	http://www.security-camp.org/minicamp/hokkaido2017.html

参加要項（事前にご確認ください）

参加条件	・日本国内に居住する、2018年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒（当日、学生証または年齢がわかるものをご提示いただきます）。 ・団体行動のルールを守り、他の参加者と協調して参加できること。 ・コンピュータサイエンスに関する基礎知識を持っていること。 ・演習で使用する下記条件のPCを持参できること。 - HDDに20GB程度の空き容量があること - USBの空きポートがあること - Wi-Fiに接続可能なこと - 参加決定後に指定のソフトウェアをインストールし、起動確認していただく場合があります（詳細は参加決定後にご連絡します） ・別途定める「セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2017」実施規定を遵守できること。 ・参加時点で20歳未満の方は、参加について保護者の同意を得られること（参加決定時に保護者の同意書を提出していただきます）。
申込方法	申込用紙(最終ページ)に必要事項をご記入の上、窓口までE-mailにて申し込みください。 ※申込用紙の記入事項、質問事項に不備があった場合には、受領されない場合がありますので注意してください。 ※メールで申込の際には、必ずタイトルを以下の通りとし、申込用紙送信先のアドレス宛に送信してください。 タイトル：セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2017 参加申込 ※申込された方には、窓口より「【申込受け付けました】セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2017」というタイトルの確認メールを送信します。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。
申込窓口	セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2017 申込窓口 Email：hokkaido@security-camp.org 申込後の連絡はお問合せ窓口info@security-camp.org お願いします。
申込締切	10月16日（月）17:00必着（17:00までに到着したものを有効とします）
参加者決定のお知らせ	厳正な審査の上、応募された方全員に10月20日（金）までにメールまたは電話にて連絡します。
留意事項	・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。参加者は、申込書の質問事項回答内容を審査の上、北海道の方を優先に選考します。 ・会場までの往復の交通機関や宿泊施設は必要に応じてご自身で手配してください。また、会場までの移動や宿泊の費用は自己負担でお願いいたします（11月11日の宿泊はセキュリティ・キャンプ実施協議会が負担します）。 ・セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2017に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。 ※学生交通費支援について セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道では、遠隔地から参加される学生の皆様に「一般社団法人LOCAL 学生交通費支援制度」を利用して交通費の支援を行います。交通費申請の金額に応じて全額出ないことがあります。支援可能な条件、上限金額、注意事項等についてはLocal 学生交通費支援制度 Web ページをご参照ください。 http://www.local.or.jp/about/students-transportation-expenses-support

スケジュール

※講義内容（テーマ、担当講師等は変更する可能性があります。

(1日目) 11月11日 土曜日	
12:30～	受付開始
13:00～13:20 (20分)	『オープニング』 佳山 こうせつ／セキュリティ・キャンプ実施協議会企画・実行委員会 地域WG主査
13:20～17:20 (240分)	『ID連携と認証基礎』 林達也／株式会社レピダム 代表取締役 普段意識もしないようなレベルで使っている認証技術とその現代的な基礎であるID連携について、OAuthやOpenID Connect等プロトコルを中心にセキュリティの観点から学びます。 講義では、アイデンティティや認証・認可とその背景にある重要な概念に触れた後、ID & Passwordで認証する時の問題点、そして実際にID連携を行う実習を行います。
17:20～18:20 (60分)	夕食休憩
18:20～19:50 (90分)	『セキュリティ技術と倫理』 佐々木 祐伴／北海道警察サイバーセキュリティ対策本部 対策係長 昨今起きている若年層によるサイバー事犯を取り上げ、高度な技術に必要とされる倫理観とはいかなるものか。罪と罰、社会的責任のあり方について法律を交えて説明します。
19:50	1日目終了（宿泊ホテルへ）

(2日目) 11月12日 日曜日	
7:30～9:00	朝食・会場移動
9:00～11:45 (165分)	『バイナリ解析の基礎』 井澤 賢輝／株式会社イエラエセキュリティ この講義は、リバースエンジニアリングへの入門を扱います。まずLinux向け実行ファイルの解析について簡単な座学をして、次いでcrackmeを題材として参加者の皆さんに実際の解析作業をして頂きます。最後に、講師から解析したcrackmeの内容について解説をします。
11:45～12:45 (60分)	昼食休憩
12:45～15:30 (165分)	『AVRマイコンで作るBadUSB工作（IoT演習）』 竹迫 良範／高知工業高等専門学校客員准教授 USBポートに挿すだけでキーボードの入力操作を自動化するハードウェア「BadUSB」を600円以内の材料で作作します。 USBの5V電圧で動作するAVRマイコンを使用して、PS/2キーボードから発生する電気信号をエミュレートするプログラムをC言語とアセンブラで作成し、USB入力装置のセキュリティ対策を考察します。
15:30～16:00	クロージング（記念撮影等）～ 解散

講師プロフィール



林 達也（はやし たつや）

株式会社レピダム代表取締役、ココン株式会社執行役員、OpenIDファウンデーションジャパン理事、IdentityConference(#idcon) オーガナイザー、ISO/TC 307 Blockchain and distributed ledger technologies 国内委員会委員、エンジニア、コンサルタントを経て、2004年に株式会社レピダムを創業。2009年頃から主にW3CやIETFを中心としたウェブ及びインターネット技術の標準化活動に参加。研究機関等の客員研究員や所員、各省・各団体の委員等を歴任し、各種講演等を多数行う他、サイバー（ネットワーク）セキュリティに10年近く従事。近年は認証・認可技術やプライバシー分野に精通し、OpenIDファウンデーション・ジャパン理事として、デジタルアイデンティティ分野の技術者および企業コミュニティをリードしている。



井澤 賢輝（いざわ たかき）

株式会社イエラエセキュリティ 解析エンジニア。数多くのソフトウェアおよび組込機器等の脆弱性診断に携わる。バイナリオタク・セキュリティオタク。セキュリティ・キャンプ全国大会2015修了生。



竹迫 良範（たけさこ よしのり）

大手広告代理店専門役員、メルカリ技術顧問、SECCON実行委員長、IPA未踏IT人材発掘・育成事業プロジェクトマネージャー、OWASP Japan Advisory board, CODEBLUEレビューボード、Shibuya.pmリーダー。学生時代に日本語全文検索エンジンのオープンソースソフトウェア開発に参加。ECサイト構築を手掛けた後、卒業後ITベンチャーにて大企業向けEIP製品を開発、大規模対応と国際化(i18n)を担当する。上京し民間研究所にて中長期R&Dの傍ら、産学官連携と人材育成に携わる。U-22プログラミングコンテスト審査委員、セキュリティ・キャンプ講師を歴任。首都大学東京非常勤講師なども兼務。主な著書として、ECMA-262 Edition 5.1を読む（秀和システム）などがある。
受賞歴：2008年Microsoft MVPアワード Developer Security、2013年情報処理学会山内奨励賞「x86 JITコンパイラ上で任意のコードを実行する方法」。

セキュリティ・ミニキャンプin 北海道2017 問合せ窓口

セキュリティ・キャンプ実施協議会事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー 株式会社ラック内

TEL 03-6757-0196

FAX 03-6757-0112 Email info@security-camp.org

セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2017 申込用紙

ふりがな				性 別	☐ 男 ☐ 女
氏 名				生年月日・ 年齢	年 月 日 歳
住 所	〒 —				
学校名・学 部学科名				学 年	年
電話番号			Email アドレス		
セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2017の開催を、何で知りましたか？（該当する□を■にして下さい） ☐ 公式ホームページ ☐ チラシ ☐ twitter ☐ Facebook ☐ 先生からの紹介 ☐ 友人からの紹介 ☐ サイボウズLive（セキュリティ・キャンプ修了生のみ選択可） ☐ その他()					
（セキュリティ・キャンプ中央大会・全国大会の修了生のみお答えください） セキュリティ・キャンプ（セキュリティ&プログラミングキャンプ）に参加した年と2015年～2017年以外に参加したクラスをお答えください。 参加年： 参加したクラス（2015年～2017年参加者は除く）：					
質 問 事 項					
1	あなたがミニキャンプに応募された動機について教えてください。また、この講義で学んだことを何に役立てたいかを教えてください。 【回答】				
2	IDとパスワードでのログインをしたことがありますか？あるとしたらIDをいくつ持っていますか？ 【回答】 ☐ ある ☐ ない 「はい」と回答した方は、IDの個数を教えてください。				
3	これまでソフトウェアデバッグや、リバースエンジニアリング用の解析ツールなどを使用したことがありますか。 【回答】 ☐ はい ☐ いいえ 「はい」と回答した方は、どのような背景、目的で何を使用しどのようなことを行ったか具体的に教えてください。				

※本書に記載の「個人情報の取り扱いについて」に同意された場合のみお申込みください。

※回答が書ききれない場合は他の用紙に記入下さい。書式は問いません。Emailでの申し込みの場合は、メール本文に必要事項をご記入いただいても構いません。

■個人情報の取り扱いについて

セキュリティ・キャンプ実施協議会(以下、当会)は、セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道2017のお申込みにおいて、個人情報保護の重要性を認識し、ご提供いただく個人情報を慎重に取り扱い、プライバシーの保護に努めております。当会では申込者の個人情報を以下の目的に利用し、他の目的では利用しません。また当会、IPA以外の第三者には一切開示しません。

(1) 申込者からのイベントの申込み手続きを受付けるため (2) 当会に関わるイベント情報などを提供するため

当会に対して個人情報を与えるか否かは、申込者をご判断ください。個人情報をご提供いただけない場合には、イベントへの参加申込をお受けすることが、できなくなりますのでご了承ください。

本告知に関する個人情報管理責任者 セキュリティ・キャンプ実施協議会 会長 西本 逸郎 E-Mail:info@security-camp.org